

## 1 得点分布及び小問ごとの正答率

表1 得点分布

得点	670人	
	人数	%
100	0	0
90～99	33	4.9
80～89	83	12.4
70～79	107	16.0
60～69	112	16.7
50～59	107	16.0
40～49	86	12.8
30～39	69	10.3
20～29	54	8.1
10～19	15	2.2
1～9	4	0.6
0	0	0

\* 合格者の中から、無作為に抽出した670人(12.2%)の結果である。

表2 小問別正答率

大問	小問	正答率		
[1]	問1	1	71.6	
		2	61.5	
	問2	1	82.4	
		2	83.5	
		3	88.3	
		4	57.2	
	問3	1	89.1	
		2	40.1	
		3	92.0	
		4	45.4	
	小計		71.4	
	[2]		79.3	
		75.1		
		64.9		
		63.7		
小計		70.8		
[3]	問1	(1)	76.0	
		(2)	77.5	
		(3)	85.4	
		(4)	76.4	
	問2		55.1	
			56.0	
		ア	67.9	
		イ	24.3	
		ウ	4.6	
	小計		56.0	
	[4]	問1	(1)	50.5
			(2)	67.5
(3)			71.8	
問2		45.4		
問3		40.7		
小計		51.3		
[5]	問1	(1)	66.9	
		(2)	62.8	
		(3)	59.0	
		(4)	37.9	
	問2	28.5		
	問3	34.3		
問4	43.4			
問5	38.5			
小計		43.7		

## 2 分析結果の概要

表1 得点分布では60点台が、16.7%と一番高いが、50点、70点台も約16%でほぼ同じ度数分布の結果となっている。全体の問題の難易度が増したため、上位層が例年に比べ少なかった。

表2 の小問別正答率であるが、昨年と比較して正答率が下がった問題は、大問[2]、大問[3]と大問[5]であった。大問[2]は今年70.8%で、昨年に比べ10%以上下がった。これは対話文の語彙数が多く、内容がやや難しかったためと思われる。大問[3]では、小問2の正答率が低かった。特に本文の内容に合う適語を選択するア、イ、ウが低かったが、語法の理解がしっかりなされていない受験生が多かったと思われる。大問[5]の正答率は43.7%で昨年に比べて約13%下がった。長文読解を苦手に行っている受験生が多いと思われる。大問[1]のリスニング問題の正答率は、昨年とほぼ同じで71.4%であった。

大問別の正答率の経年比較は、次の通りである。

大問	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
[1] リスニング	79.4	78.3	80.5	71.8	71.4
[2] 対話文読解	83.7	81.9	74.3	82.6	70.8
[3] 対話文、文法・理解	66.7	75.1	66.7	66.0	56.0
[4] 表現力	30.5	34.9	54.4	44.4	51.3
[5] 長文読解	50.9	56.8	66.0	56.8	43.7

### 3 小問ごとの内容及びねらい

大問	小 問	領域	小問の内容, ねらい	設問方法					
1	問 1	1	聞くこと	示された絵を見ながら, 短い英文を聞き取り, 正しい答えを選択することができる。	符号選択				
		2							
	問 2	1		対話を聞いて, 対話の最後の表現に対して, 相手が答える表現を選択することができる。	符号選択				
		2							
		3							
	問 3	1		留守番電話に残されたメッセージと, その後の電話での対話を聞いて設問に答えることができる。	符号選択				
		2							
		3							
	2			読むこと	身近な話題を扱った比較的長い対話文を読み, 対話の流れから, 本文の空所に入る適切な英文を選択することができる。	符号選択			
問 1			(1)				読むこと 話すこと	短い対話文を読み, 状況を把握して, 与えられた語群から適切な英文を選択することができる。	符号選択
			(2)						
			(3)						
問 2		読むこと	宮崎県と川端康成との関係についての英語の文章を読み, 話の筋や文の構造から, 本文の空所に当てはまる語を適切な形に変えて記入したり, 選択したりすることができる。	符号選択 記述 (英語)					
	ア								
	イ ウ								
4	問 1	(1)	書くこと	短い対話の場面を把握して, 指示された語句を並べかえて適切な英文を作ることができる。	記述 (英語)				
		(2)							
		(3)							
問 2	書くこと	書くこと	短い英語の文章を読み, 本文の内容の流れに合うように, 英文を作ることができる。	記述 (英語)					
					問 3	書くこと	「宮崎県のロゴマーク」を参考に, 宮崎の気候と人に関する内容を入れて宮崎のよさを, 自分の考えなどをもとに英文で書くことができる。	記述 (英語)	
5	問 1	(1)	読むこと	本文の流れから, 空所に入るべき適切な英文を選択することができる。	符号選択				
		(2)							
		(3)							
		(4)							
	問 2	書くこと	与えられた日本語に合うように, 英語の語句を並べかえることができる。	記述 (英語)					
問 3	書くこと	指示語(something new)の示す内容を, 日本語で説明することができる。	記述 (日本語)						
問 4	書くこと	筆者の主張を踏まえて, 本文中の空所に入る最も適切な英文を選択することができる。	符号選択						
問 5	書くこと	本文の内容に一致する英文を選択することができる。	符号選択						

#### 4 標準解答及び考察

1

##### 標準解答

問1	1	ウ	2	イ				
問2	1	ア	2	イ	3	ア	4	エ
問3	1	ウ	2	エ	3	イ	4	ウ

##### 考察

聞く力をみる問題である。問1の1は乗り物，2は人物を英語で描写し，該当する絵を選択する基本的な問題である。2は，比較級の英文と both の単語が正確に聞き取れたかどうかをみる問題である。問2は対話文を聞いて，対話の最後の表現に対する応答文を選択する問題である。1から3は基本的な応答文を選択する問題で，正答率も80%を超えていた。4については，相手の言うことが聞き取れないときの表現である「Pardon me?」に対しての応答文を選択する問題で正答率が57.2%で他の問題に比べてやや低い結果であった。問3は留守番電話に残されたメッセージと，その後の電話での対話を聞いて英語の設問に答える問題である。2の正答率が40.1%，4の正答率が45.1%と低い結果であった。2が What で聞かれる問題で，4が Who で聞かれる問題であったが，日頃の言語活動で使い慣れていない生徒が多くいると思われる。

そこで指導に当たっては，日頃から授業の中で，生徒に言語使用の場面を意識させることが大切である。また，まとまった英文の内容だけでなく，教師と生徒の英語によるインタラクションの中で，5W1H を使った英語の質問に，生徒が答える機会を多く作る必要がある。

2

##### 標準解答

	イ		キ		オ		ウ		カ
--	---	--	---	--	---	--	---	--	---

##### 考察

身近な話題を扱った対話文の読解力と表現力をみる問題である。日本の世界自然遺産(知床・白神山地・屋久島：本文は主に屋久島が話題になっている。)について生徒と ALT(外国語指導助手)との対話文を読み，対話の流れから，本文の空所に入る英文を選択する問題である。例年に比べて，正答率が低かった。原因としては対話文の語彙数が多く，内容がやや難しかったことがあげられる。

そこで指導に当たっては，文章を読む際には，指示代名詞が具体的に何を指しているのか，また接続詞に注意しながら英文を読むように指導することが大切である。さらに，まとまりのある英文をできるだけ数多く，そして速く読む指導も必要であると思われる。

3

##### 標準解答

問1	(1)	ウ	(2)	エ	(3)	オ	(4)	ア	
問2		heard				stories			staying
	ア	5	イ	4	ウ	1			

##### 考察

言語活動を行う場合の基礎的な力をみる問題である。問1は短い対話文を読み，言語使用場面を把握して，適切な英文を選択する問題である。正答率は70%以上の結果が出ている。問2は川端康成の作品である「たまゆら」とその作品を題材に作られたテレビ番組が，かつての宮崎の観光に寄与した内容の英文を読み，話の筋や文の構造から，本文の空所に当てはまる語を適切な形に変えて記入させる問題で，読解力と文法力をみる問題である。正答率が一番低かったのは like を入れる(ウ)の問題で，4.6%であった。教科書の中ではリスニングの練習で What is the weather like today? で出されているが，like の意味を動詞の「好きである」しか知らない生徒が大半であったと思われる。

そこで指導に当たっては，生徒が間違いやすい単語を使った英文を，言語の使用場面を明確にして生徒に提示して定着させる必要がある。

4

## 標準解答

問 1	(1)	The big one is hers	.
	(2)	Sure, I have nothing to do today	.
	(3)	You mean the woman standing between Taro and me	?
問 2	(例 1)	I want to go into space in the future too. (10語)	
	(例 2)	Thank you for giving me a great dream. (8語)	
問 3	(例 1)	Miyazaki is a good place, because it is warm in winter and a lot of people living here are kind. (20語)	
	(例 2)	Many people in Miyazaki are active. It is hot in summer and we can enjoy summer sports. So I love Miyazaki. (21語)	

## 考察

文章構成力と表現力を問う問題である。問1は短い対話の場面を把握して、指示された語句を並べ替えて適切な英文を作る問題である。(1)の正答率は50.5%でやや低い結果であったが、人称代名詞(所有代名詞)のhersの用法を理解していない答案が多かった。問2は宇宙飛行士の野口さんについて書かれた短い英語の文章を読み、本文の内容の流れに合うように英文を作る問題である。正答率が45.4%で低く、基本的な文法の間違いで減点されている答案が多数あった。問3は「宮崎県のロゴマーク」を参考に、宮崎の気候と人に関する内容を入れて宮崎のよさを、自分の考えなどをもとにして英文で書く問題である。正答率が40.7%と低い結果であった。

そこで指導に当たっては、習った言語材料や文法事項を使って「書く」指導を継続的に行う必要がある。英作文の指導については、初期の段階ではglobal errorとlocal errorに配慮して生徒に書く意欲を持たせ、徐々に文法のフィードバックの指導を心がける必要がある。

5

## 標準解答

問 1	(1)	ウ	(2)	イ	(3)	ウ	(4)	ア							
問 2	some of them can't be taken to the market														
問 3	イ	ン	タ	ー	ネ	ツ	ト	で	,	彼	ら	の	作	っ	た
	さ	つ	ま	い	も	を	紹	介	す	る	こ	と	。		
問 4	エ	問 5	ア	オ											

## 考察

本文は、宮崎県の農産物を通して、「郷土のよさ」について考えさせるものである。語彙数は例年とほぼ同じであるが、正答率43.7%で昨年に比べて約13%下がった。問1の(4)の正答率が37.9%で低かったが、本文の内容を正確に読んでいないか、前置詞のafter, before, withの用法が理解されていなかったと思われる。問2の作文問題の正答率が28.5%でかなり低かった。この問題は日本文が与えられていたが、英文を作るのに何を主語にするのか理解できなかった生徒や、助動詞と受動態の組み合わせの問題に慣れていなかった生徒が多数いたようである。問3は本文中のsomething newの示す内容を30字以内の日本語で説明する問題である。正答率が30%台で低い結果であった。「インターネットで、紹介すること」をおさえていない解答が目立った。問4の誤答としては、イとウが多く、正答率は43.4%で低い結果であった。問5は本文の内容に一致する英文を2つ選ぶ問題であったが、正答率が38.5%で低い結果であった。誤答として、ウとエを選択している生徒が多数いた。

そこで指導に当たっては、教科書の単元に関連した副教材や生徒のレベルに合ったreading教材などを使って「読む」力の育成に取り組む必要がある。一定量の英文を読むことに生徒が前向きになるためには、「読む」ことの楽しさを実感させることが大切である。また、入試では、読むスピードが要求されるので、授業などで音読を積極的に取り組ませる必要がある。

【英語リスニングテスト 読み上げ原稿】  
本番用台本（平成18年度）

**本番用**

[ 4点チャイム ]

【 0秒 】

これから、英語の学力検査を行います。まず、解答用紙に、出身中学校、受験番号及び氏名を書きなさい。書き終えたら、問題用紙のページ数を調べて、異常があれば黙って手を挙げなさい。

【 26秒 】

[ 1点チャイム ]

【 49秒 】

最初の問題は、放送によるリスニングテストです。問題用紙の1ページを開きなさい。

では、問1の問題を始めます。問1は、英文による説明を聞いて、それぞれの内容に当てはまる絵を選ぶ問題です。説明に最も当てはまる絵を、ア、イ、ウ、エの中から1つ選び、符号で答えなさい。英語による説明は2回繰り返します。

1番

【 1分31秒 】

We can see this on the sea. This needs wind to move.

繰り返します。・・・

2番

【 1分53秒 】

Mayumi and I are in this picture. I'm taller than Mayumi. She is holding a bag with both hands.

繰り返します。・・・

[ 1点チャイム ]

【 2分26秒 】

問2に移ります。問2は、1番から4番までのそれぞれの対話を聞いて、対話の最後の表現に対して相手が答える表現を選ぶ問題です。相手が答える表現として最も適当なものを、ア、イ、ウ、エの中から1つ選び符号で答えなさい。相手が答える箇所ではチャイムが鳴ります。対話は2回繰り返します。

1番

【 3分06秒 】

M: Happy birthday, Nancy. I've brought a CD for you.

F: Wow, thank you. I like these songs.

M: (チャイム)

繰り返します。・・・

2番

【 3分38秒 】

M: Can I help you?

F: Yes, I'm looking for a T-shirt. Oh, this color looks nice.

M: The size is a little large for you. We have another smaller one. I've found it. Here it is.

F: (チャイム)

繰り返します。・・・

3 番

【4分20秒】

*M* : Are you ready to order?

*F* : Yes, I'd like a hamburger and a salad.

*M* : Anything to drink?

*F* : Orange juice, please. That's all. How much?

*M* : 5 dollars and 45 cents.

*F* : (チャイム)

繰り返します。 . . . . .

4 番

【5分06秒】

*F* : How was your summer vacation?

*M* : I enjoyed it. But I wanted more days for the vacation.

*F* : I wanted more too. Well, how about your homework, Kenji?

*M* : Pardon me?

*F* : (チャイム)

繰り返します。 . . . . .

[ 1点チャイム ]

【5分49秒】

問3に移ります。問3は、留守番電話に残されたメッセージとその後の電話での対話を聞いて、質問に答える問題です。質問に対する答えとして最も適当なものを、ア、イ、ウ、エの中から1つ選び、符号で答えなさい。メッセージ、対話及び質問は、2回繰り返します。

( sound effect )

【6分22秒】

Hello, Kumi. This is Sam. I am calling about tomorrow's cycling. The weather forecast says: It'll rain tomorrow. I'd like to talk about tomorrow's plan with you. Would you call me later? I'll be home after 7 o'clock this evening. Thank you.

(sound effect)

*Kumi* : Hello. This is Kumi.

*Sam* : Hi, Kumi. Thank you for calling.

*Kumi* : Not at all. Thanks for your message. Well, I think it's hard for us to go cycling tomorrow.

Don't you think so?

*Sam* : Yeah, I think so too. Do you have any other ideas?

*Kumi* : How about watching basketball games at our school? Some friends in our class will take part in the games. Shall we cheer for our team at school? Our friends will be happy.

*Sam* : That's a good idea. I like basketball. What time will the games start?

*Kumi* : I hear our school team will have two games. The first game will start at 10 o'clock, and the second game at 2. It's not easy for our team to win the second game. The other team is very strong.

*Sam* : The second game is more interesting, but I want to watch those two games.

*Kumi* : Me too. Then, I'll prepare sandwiches for you tomorrow.

*Sam* : Great. Well, I'll come to your house at 9. Is that OK?

*Kumi* : That's fine. Thanks. See you tomorrow. Bye, Sam.

*Sam* : Bye, Kumi.

1 番 Question : How will the weather be tomorrow?

2 番 Question : What did Sam ask Kumi to do after 7 o'clock in the message?

3 番 Question : How many games will Kumi and Sam watch together tomorrow?

4 番 Question : Who will prepare sandwiches tomorrow?

繰り返します。 . . . . .

【 9 分 0 7 秒 】

[ 1 点チャイム ]

【 1 1 分 5 4 秒 】

これで、リスニングテストを終わります。引き続き、2 ページ以降の問題に進みなさい。

【 1 2 分 0 4 秒 】